

2021 年 5 月 31 日

大腸がんに対するがん化学療法を受けられた患者さんへ

「後期高齢者結腸直腸がん患者における抗がん剤治療の実態及び有用性に関する調査」への協力をお願い

薬剤部では、過去に下記のような治療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2011 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日に岐阜大学医学部附属病院において、結腸直腸がんに対するがん化学療法を受けられた 75 歳以上の方
がん化学療法の種類：m-FOLFOX-6+B-mab、m-FOLFOX-6+C-mab、m-FOLFOX-6+P-mab、SOX+B-mab、CapeOX+B-mab

研究期間：倫理審査委員会承認日～2023 年 3 月 31 日

研究目的・方法：

目的

超高齢大腸がん患者におけるがん化学療法の実態を調査することによってがん化学療法の有効性および安全性を明らかにすることを目的とする。

方法

電子カルテより診療力、薬剤管理指導記録、看護記録のデータを収集する。

研究に用いる情報の種類：年齢、性別、身長、体重、臨床検査値：ALB、AST、ALT、T-Bil、WBC、Neut、HGB、PLT、Cre、Mg、血圧、オキサリプラチン、フルオロウラシル、レボホリナート、カペシタビン、S-1、ベバシズマブ、セツキシマブ、パニツムマブの投与量・投与期間、実施コース数、最終投与日、奏功、併存症、治療失敗までの期間、死亡日、有害事象の発現状況および重症度

外部への情報の提供：データ解析のため愛知学院大学薬学部医療薬学科医療薬学講座へデータを提供する。提供するデータは、患者個人が特定できないように匿名化を行う。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会ならびに愛知学院大学の倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科にお

ける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

電話番号 058-230-7088

氏名：藤井宏典

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木昭夫

研究分担者

愛知学院大学 薬学部 医療薬学科 医療薬学講座

氏名：松浦克彦